

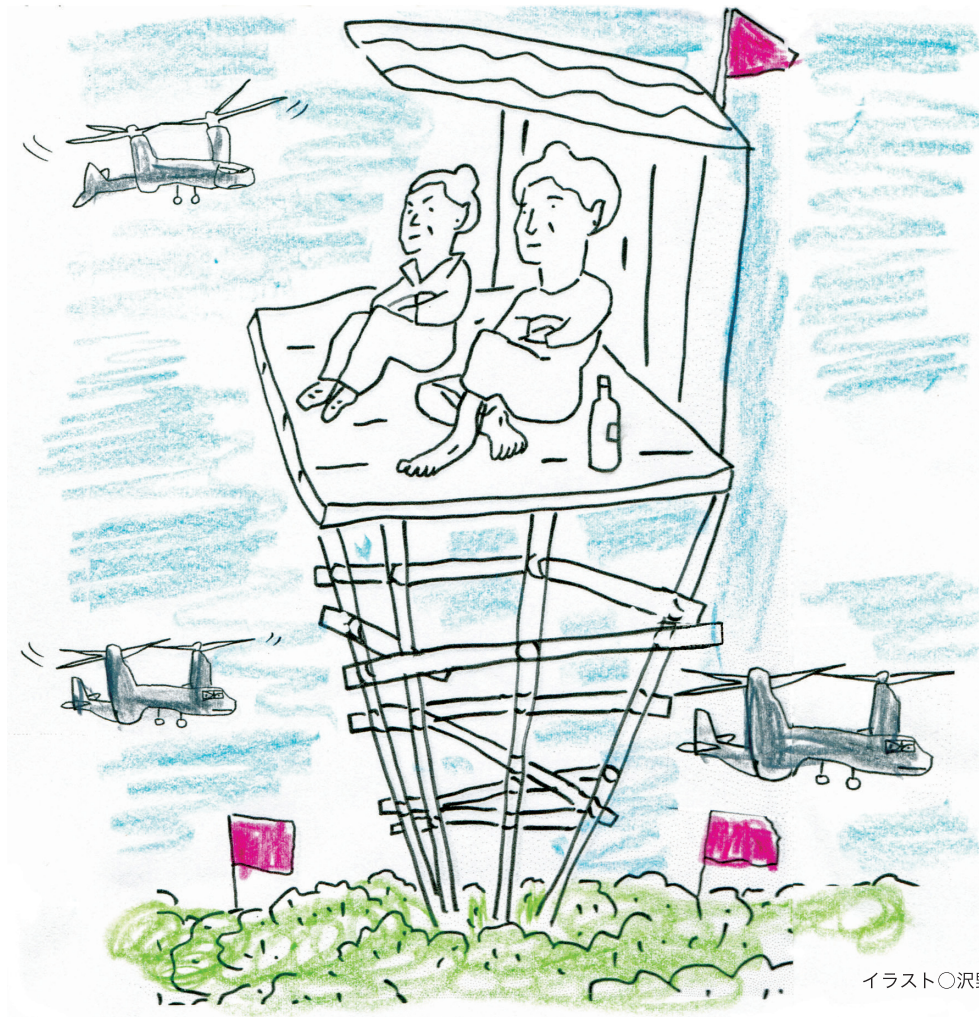
「人は死んだら星になる」って言ったのは、誰だっけ ……。

やんばるの空を飛んでいいのは、鳥と虫と、自由だけ。

『天皇と接吻』『沖縄ミルクプラントの最后』につづく、「戦後史」と「今」の集大成。

星の息子

作・演出★坂手洋二



イラスト○沢野ひとし

渡辺美佐子 円城寺あや 中山マリ 鴨川てんし 川中健次郎 猪熊恒和 大西孝洋 水津聡 杉山英之
松岡洋子 樋尾麻衣子 鈴木陽介 横山展子 桐畑理佳 田中結佳 福田陽子 宗像祥子 永井里左子

12月18日(火)
岡山市立市民文化ホール

燐光群

世田谷区梅丘1-24-14 フリート梅丘202

井上ひさしさんの「幻の次回作」は、終戦直後の沖縄を舞台にした『木の上の軍隊』だったという。ガジュマルの樹の上に二人の兵士が登ったまま降りてこないという設定だと聞いた。私もこれまで劇中でガジュマルの樹の上に多くの人を登らせてきたが、今の沖縄を見ると、キジムナーも棲みそうなガジュマルの自然の力、神秘的に抱擁されるのではなく、殺伐としているかもしれない鉄骨のやぐらの塔の上にいる、二人の女が幻視されてきた。これは振り出しに過ぎない。そして、もちろん描くのは沖縄のことだけではない。機は熟した。これは、「書きたい劇」であると同時に、「書かなければならない劇」である。

坂手洋二

12月18日(火) 19:00 開演 岡山市立市民文化ホール

受付開始○開演の60分前 開場○開演の30分前

開演直前・直後は（一時的に）ご入場を制限させて頂く場合がございます。お早めのご来場をお願いします。
未就学児のご入場はご遠慮下さい。

照明○竹林功（龍前正夫舞台照明研究所） 音響○島猛（ステージオフィス） 舞台監督○金安凌平
美術○じょん万次郎 衣裳○大野典子 演出助手○城田美樹 文芸助手○清水弥生 久保志乃ぶ
宣伝意匠○高崎勝也 協力○岩渕ぐるうぶ 浅井企画 公益財団法人セゾン文化財団
制作○古元道広 近藤順子 Company Staff○西川大輔 武山尚史 宮島千栄 根兵さやか
橋本浩明 内海常葉 秋葉ヨリエ 小林莞志

【全席指定】 前売開始○11月10日(土)

前売3,300円 当日3,600円

高校生以下1200円（前売・当日共 前売はアートファームでの扱いのみ 受付にて要学生証提示）

<チケット取扱>

ぎんざや TEL 086-222-3244

岡山シンフォニーホールチケットセンター TEL 086-234-2010

燐光群オンラインチケット <http://rinkogun.com>

24時間いつでもホームページ上でご予約頂き、セブンイレブンでチケットをお受け取り頂けます。お支払いは現金（セブンイレブン）、またはクレジットカードとなります（手数料はお客様負担）。※会員登録（無料）が必要です。

<ご予約・問合せ>

NPO法人アートファーム TEL 086-233-5175 FAX 086-239-5895

E-mail=info@artfarm.or.jp <http://www.artfarm.or.jp>

〔郵便振替取扱〕郵便振替用紙の通信欄にお名前・ご住所・電話番号・チケットの種類と枚数を明記のうえ、チケット代金と郵送料80円を添えて、12月7日(金)までに下記の郵便振替口座にお申し込みください（消印有効）。

口座番号：01350-5-77216 口座名：NPO法人アートファーム

主催○燐光群／(有)グッドフェローズ

共催○NPO 法人アートファーム

後援○岡山県 岡山市 山陽新聞社 朝日新聞岡山総局 読売新聞岡山支局
毎日新聞岡山支局 RSK 山陽放送 OHK 岡山放送

助成○文化芸術振興費補助金（トップレベルの舞台芸術創造事業）



財団法人 福武教育文化振興財団

<ツアー情報>

11/16(金)～28(水) 座・高円寺 1

12/15(土)・16(日) 愛知県芸術劇場小ホール

12/20(木)～22(土) AI・HALL (伊丹市立演劇ホール)

<坂手洋二について>

劇作家・演出家。燐光群主宰。岡山芳泉高等学校、慶應義塾大学国文科卒。『くじらの墓標』『天皇と接吻』『屋根裏』『だるまさんがころんだ』等、ほぼ全作品の作・演出を手がける。燐光群の作品を中心に、岸田國士戯曲賞、鶴屋南北戯曲賞、読売文学賞、紀伊國屋演劇賞、朝日舞台芸術賞、読売演劇大賞最優秀演出家賞を受賞。戯曲は海外で10以上の言語に翻訳され、出版・上演されている。劇団外の近作に、2011年、民藝『帰還』、青年劇場『普天間』がある。日本劇作家協会会長。日本演出者協会理事。国際演劇協会日本支部理事。『普天間』、『坂手洋二Ⅱ』（沖縄三部作 ハヤカワ演劇文庫）等、多くの戯曲集と評論集が出版されている。また、本年9月には福武教育文化振興財団創立25周年記念事業「犬島 海の劇場」・『内海のクジラ』の作・演出を担当。2005年に岡山県文化特別顕彰、本年度は福武文化賞を受賞。

<燐光群について>

1983年創立。主宰である坂手洋二の作・演出作品を中心に、社会性・実験性の高さと、豊かな表現力を兼ね備えた、斬新で意欲的な新作公演を重ねている。国内での年3～5本の公演・ツアーの他、『神々の国の首都』『屋根裏』等で海外11カ国18都市の公演を行う。'99年『天皇と接吻』第7回読売演劇大賞優秀作品賞、'02年『最後の一人までが全体である』第10回読売演劇大賞優秀作品賞、'04年『だるまさんがころんだ』第12回読売演劇大賞選考委員特別賞。2010年は竹下景子らを迎えて『三分間の女の一生』を、昨年は『たった一人の戦争』を岡山市立市民文化ホールで上演。今回で11度目の岡山公演となる。

燐光群

世田谷区梅丘1-24-14 フリート梅丘202
<http://rinkogun.com/>